

8/2(土) 地域食堂の開催【食べたらみんな仲間】

この地域に住む方々が、ともに集い、ともにおいしい物を食べて、ともに楽しい時間を過ごすことができたという思いで「地域食堂」を初めて開きました。55人の参加です。子どもたちは、食生活推進委員の皆さんのご指導で、うどんを「コネて」「踏んで」「伸ばして」「切って」大活躍していました。

うどんが茹で上がるまで「カロム」「食推かるた」で大盛り上がりしていました。「コネコネして、うどんができた！楽しかった！」「自分で作ったうどんが美味しい！」との感想。子どもからお年寄りまで、楽しい1日となりました。
(福祉部会長 川瀬信子)



うどんづくり体験



食推かるたの様子



みんなでいただきます!



カロムゲーム

「おたがいさま食堂」を紹介

2014年から「0歳から100歳以上、みんな友達」を合言葉に「おたがいさまサロン」を開催していました。当時のボランティアさん達の中から「子ども(地域)食堂」をやりたいね!と…2019年1月「おたがいさま食堂」を始めました。当時は地域の皆さんと遊んだり、会食したりしていましたが、コロナ禍を機に、対象をひとり親家庭の方々や生活困窮家庭の方々に限定し、毎月1回80食のお弁当を手作りし、お渡ししています。コロナ禍、1回も休まず、毎月食堂を開催してきました。

多くのボランティアさんと、寄付をくださる多くの地域の方々と、食堂を利用くださる皆さんのお陰で、毎回楽しく活動させてもらっています。

食堂と同時開催の「フードパントリー」、「学習支援」や「おもちゃや絵本の貸し出し」、毎週土曜日21時からのZOOMしゃべり場「新潟県自殺対策補助事業」(ひとり親ママ限定)を実施しています。
(おたがいさま食堂 代表 関崎智弥)



80食のお弁当



デザートもあります



編集後記

- 当まちづくり協議会では、令和7年から新事業として、「地域食堂(子ども食堂)」を開催しました。小さな子どもからお年寄りまで地域のつながりを深める交流の場としたいと思っています。今回、地域内で活動している「おたがいさま食堂」を紹介させていただきました。現在、燕市の子ども食堂の運営団体の登録は7団体です。燕市ではこの子ども食堂の開催を支援しています。(資料:市HPより)
- 今後も自治会や関係団体と連携しながら、イベント参加者が「来て良かった」と感じる「居場所づくり」に努めていきたいと思っています。
(総務部会長 本多敦)

※皆さんの協力のもと、より活発に活動をすすめていきたいと思っています。お気軽にご意見をお寄せください。
(事務局(笠原正之) 小中川公民館内 燕市又新1115 ☎62-3902)

燕北まちづくり便り

燕北地区まちづくり協議会
(燕市小中川公民館内)
☎0256-62-3902
発行責任者: 竹田敏行

～地域のコミュニティづくりをすすめています～

5/31(土) 令和7年度総会



令和7年度のまちづくり協議会の総会が午前9時から小中川公民館の体育館で行われました。総勢50名の方々が出席されました。令和6年度の活動報告及び収支決算と令和7年度の活動計画、収支予算の議案について原案通り承認されました。

事業計画では、「文化祭」、「越後新四国八十八カ所霊場巡り」、「花いっぱい運動」、「地域の絆・Tシャツアート展」、「児童館との餅つき」、「地域食堂」など、それぞれ計画し承認されました。多数参加していただきたく事業実施前に皆様にお知らせしています。

(事務局長 笠原正之)

5/31(土) 防災講演会・救急法・炊き出し・避難用品等の展示

守りたい命がある!
救える命がある!



防災講演会

総会終了後に、燕市危機管理監 十河浩さんによる「災害時に命を守る防災対策」と題して防災講演、その後「避難用品の説明」、日赤救急法幼児安全法指導員 荒川摩衣子さんによる「心肺蘇生とAEDの使用法」「毛布タンカの作り方と搬送」、また食生活改善推進委員からご協力いただき、炊き出し(豚汁)と非常食(携帯用おにぎり)の試食を行いました。約50名が参加されました。

◆近年、災害が頻発しています。まず「命を守る、安全を確保すること」が大事です。避難所での環境整備では、プライバシー保護(間仕切りやテントの活用など)や衛生面での配慮も重要です。

今回、市防災課より、間仕切り板、テント・簡易トイレなどを借り、その使用についても説明をいただきました。
(総務部会長 本多敦)



心肺蘇生とAEDの説明



炊き出しと非常食試食



毛布タンカで搬送



避難用品等の説明

春・秋の花植え 5月18日(日)/10月18日(土)

春の花植えを5月18日(日)に旧松長小学校で行いました。当日は晴天に恵まれ、絶好の花植え日和になりました。今年は管内の住民の方に周知し、20名で行いました。保育園、小学校及び公民館から昨年のプランターを回収して、新しい花を植えて届けました。

また、秋の花植えは10月18日(土)に小中川公民館でプランターに新しい花を植えて、小学校、保育園に届けました。さらに北中学校付近の交差点と中等高付近の花壇に花を植えました。多数のご参加をいただき、ありがとうございました。通りがかりの人に一時の癒しを与えられたと思っています。(環境部会長 澤田法子)

春の花植え



秋の花植え



エコ工作 7月24日(木)~26日(土)/11月/12月

グリーンポットづくりを、7月24日~26日に松長公民館と小中川児童館で行い、11月には川前公民館と小中川公民館の文化祭で行いました。親子で一緒に作り、会話ははずんで楽しそうでした。

12月には小中川児童館でクリスマスリース作りを行い、多くの方から参加していただきました。子どもたちは、日ごろお世話になっている方への感謝の気持ちを込めて作っていました。

参加された方とともに「捨てればゴミ・使えば資源」の意識を共有することができました。(環境部会長 澤田法子)



餅つきとゲームで交流! 1月31日(土)

小中川公民館で、小中川児童館の子どもたち・ボランティアとミャンマーの人たちと総勢70名で、餅つきとゲーム大会を開催しました。ミャンマーの方は初めて見る餅つきに感激していました。また、スカットボールでは子どもたちとミャンマーの方が興奮をして得点を競っていました。当日は風が強く、気温も上がらず、寒い日でしたが、子どもたちの熱気で暑いほどでした。つき立てのお餅を参加者全員で美味しく食べている姿がとても印象的でした。今後も餅つきの伝承を後世に引き継いでいきたいと思います。

(文化部会長 斎藤勉)



レインボー健康体操

会員募集中 ※お問い合わせは、小中川公民館・松長公民館へ

小中川公民館では第2・3・4火曜日に、松長公民館では毎週水曜日に1年間レインボー健康体操を行いました。

寝たきりを予防するに効果的な筋トレです。誰でも無理なくできます。皆さんと楽しく体を動かしましょう!

地区住民の健康増進と交流を促進し、ともに健康で生きる地域づくりを進めています。会員募集中です。(福祉部会長 川瀬信子)



地域の絆 ~Tシャツアート~ 8月23日(土)~8月30日(土)

小中川小学校の5・6年生に「地域の絆」をテーマにTシャツに絵を描いてもらいました。背中には「手と心をつなごう」と印刷してありますが、それにはこだわらずにそれぞれの気持ちを書いていたようです。まちづくり協議会、児童館職員の方々の作品も展示しました。

期間中は天候も良く、市外の方も鑑賞にいられ写真を撮ってられました。風に揺れて見ごたえのあるTシャツアート展となりました。(福祉部会長 川瀬信子)



越後新四国八十八カ所霊場巡り(第1回) 10月4日(土)

第1回となる越後新四国八十八カ所霊場巡りを行いました。参加者は26名(スタッフ含む)で寺院番号一番から巡拝することとし、今回は糸魚川から柏崎まで6寺院を見学してきました。寺院の御朱印を集めている人や縁作り、思い出づくりをされた方も多くいられました。

第2回の越後新四国八十八カ所霊場巡りに多数のご参加をお願い致します。(文化部会長 斎藤勉)



文化祭の開催 11月3日(月・祝)

文化祭を開催しました。「絵画」「生け花」「陶芸」「小中川児童館の児童の作品」を展示しました。また、「小中川児童館の児童によるキッズショー」では子供たちの元気溢れる踊りに感動させられました。まち協は「活動パネル」を展示しました。一品市の売り上げは文化祭の運営資金に充てさせていただきました。

今年は軽食の露店も出店し「餅つき」と合わせて好評でした。各教室のステージショーでは、踊り、詩吟など腕前や自慢の喉を披露し楽しんでいただきました。

最後は小澤守さんのライブショーで盛り上がりました。(文化部会長 斎藤勉)

